

公益社団法人宜野湾青年会議所	
地域問題解決委員会	
委員長 大城 真実	
設置背景	宜野湾市、中城村、北中城村の3市村において、現在の人口は増加傾向にありますが、今後は減少されることが推測され、特に年少人口及び生産年齢人口の減少が見込まれています。人口減少は、経済社会や一人ひとりの生活に大きな影響を及ぼすことから、将来にわたって活力ある社会を維持するために、宜野湾市まち・ひと・しごと総合戦略、中城村第四次総合戦略、北中城村まち・ひと・しごと総合戦略が、3市村それぞれにおいて策定されました。行政や住民は地域におけるニーズを把握し、そのニーズの解決策に当事者意識をもって取り組むまちづくりが必要です。
設置目的	地域住民が自らまちづくりに対し、当事者意識をもって行動できるように、まちに寄り添った世論喚起につなげることを目的とします。
活動概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 隠れたニーズを汲み取るための街頭アンケートを実施します。 2. 行政との意見交換会を実施します。 3. 街頭アンケート結果から見えるニーズについての市村民討議会を実施します。 4. 地域住民ベースの考えをまとめ、3市村への政策提言を行います。 5. 地域住民が自らまちづくりに対し、当事者意識を醸成するフォーラムを開催します。
S D G s	3・9・11
K P I	街頭アンケート 2か月間実施、回答者数 宜野湾市380名、中城村370名、北中城村360名 市村民討議会 3市村各1回開催、参加者数各30名 フォーラム 1回開催、参加者数300名
IMPACT (影響力)	街頭アンケートや市村民討議会を行い、地域住民の抱える隠れたニーズの把握、自治体へ政策提言を行います。地域住民を参加対象としたフォーラムを開催し、まちづくりに対して一人ひとりが取り組めることを具体化し、地域の活性化へつなげます。
MOTIVATE (意欲)	フォーラムを開催することによって、地域のニーズを把握し、その解決策に自らが取り組める気づきを与え、まちづくりに対する地域住民一人ひとりの当事者意識を醸成します。
INVEST (投資)	地域のニーズを汲み取るために街頭アンケートによる情報収集に投資を行い、市村民討議会を開催し行政への提言を行い、地域問題解決への変革を加速させます。
COLLABORATE (協力)	JCと自治体が協力して運動を展開し、まちづくりに対する地域住民の当事者意識を醸成します。
CONNECT (つながり)	JCがハブとなり、地域住民と自治体をつなげ、地域問題の解決策を具体化します。
政策手法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の隠れたニーズを汲み取るために、若年層人口を調査対象に3～4月の約2か月間にわたりインターネットを活用したアンケート調査を行い、地域の意見を集約します。 2. 現状を把握するために、各市村の地方創生担当課と連携し、意見交換会を開催することで、会員と行政の積極的な交流及び市村民討議会の実施につなげます。 3. 自治体への政策提言を行うために、各市村内において30名が参加できる市村民討議会を実施し、地域問題をまとめます。 4. 地域問題の解決のために、3市村の市長、村長へ政策提言を行い、時代に合ったまちづくりにつなげます。 5. 地域問題の解決に地域住民一人ひとりが取り組むために、フォーラムを3市村内で300名以上集客可能な会場にて開催し、まちづくりに対する地域住民の当事者意識を醸成します。
パートナー	宜野湾市内の企業、団体、学校（アンケート調査への回答、市村民討議会、フォーラムへの参加） 中城村内の企業、団体、学校（アンケート調査への回答、市村民討議会、フォーラムへの参加） 北中城村内の企業、団体、学校（アンケート調査への回答、市村民討議会、フォーラムへの参加） 宜野湾市役所企画政策課（意見交換会、市村民討議会、フォーラムへの参加） 中城村役場企画課（意見交換会、市村民討議会、フォーラムへの参加） 北中城村企画振興課 地域振興係（意見交換会、市村民討議会、フォーラムへの参加） 松川正則（宜野湾市長・市村民討議会、フォーラムへの参加、政策提言） 浜田京介（中城村村長・市村民討議会、フォーラムへの参加、政策提言） 新垣邦男（北中城村村長・市村民討議会、フォーラムへの参加、政策提言） 宜野湾市社会福祉協議会（市村民討議会、フォーラムへの参加） 中城村社会福祉協議会（市村民討議会、フォーラムへの参加） 北中城村社会福祉協議会（市村民討議会、フォーラムへの参加）

年間事業フレーム

地域問題解決委員会
委員長 大城 真実

全
国
大
会
（
宮
崎
）

世
界
会
議
（
ゴ
ア
）

京
都
会
議
（
京
都
）

A
S
P
A
C
（
済
州
）

サ
マ
コ
ン

全
国
大
会
（
富
山
）

世
界
会
議
（
タ
リ
ン
）

運動・事業名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1. 隠れたニーズを汲み取るための街頭アンケート	準備期間			アンケートの内容調整・作成	協議	審議	アンケート実施期間 (3/1~4/30)		アンケート集計、 ニーズの明確化	検証・報告				引継		
2. 行政との意見交換会	準備期間					内容調整・依頼文作成	3市村へ依頼	進行の調整	実施	検証・報告				引継		
3. 街頭アンケート結果から見えるニーズについての市村民討議会	準備期間(会場確保・学識者の選定・案内・ポスターチラシ作成・参加対象者への周知方法検討)						協議	審議	参加者募集(6/30まで)・学識者・関係団体へ依頼・打ち合わせ	開催	ニーズの集約	検証・報告	引継			
4. 地域住民ベースの考えをまとめた自治体への政策提言	準備期間										政策提言			引継		
5. 当事者意識を醸成するフォーラムの開催	準備期間(会場確保・学識者の選定・ポスターチラシ作成・参加対象者への周知方法検討)							協議	審議	学識者・関係団体へ依頼	参加者募集(8/31まで)・学識者との打ち合わせ	開催 9/7(土)	検証・報告	引継		